



「安中の文化財」

自性寺焼の復興

平成三十年(二〇一八)九月に自性寺焼を復興させた功績により、陶芸家青木昇氏が市指定重要無形文化財に指定されました。

昭和五十三年(一九七八)に水沢観音通りで水沢陶芸苑を開設して創作活動をしてきた青木氏は、「自性寺焼」の名前を耳にし、自性寺窯を調査し、窯跡に陶片が堆積していたのを見たことをきっかけに、自性寺焼復興を志し、秋間で耐火性に優れ、比較的鉄分の少ない良質の陶土を発見しました。そこで、昭和五十四年に陶土採掘地の目前の広い土地に工房と窯を建設し、陶房里秋窯を開設しました。昭和五十五年には水沢の工房を閉めて秋間へ住所を移し、昭和五十八年三月に自性寺焼陶芸村を開村しています。

昭和六十一年には自性寺焼の作品鑑賞ができる里秋窯陶芸館が完成しました。昭和六十三年夏には巾二・五m、長さ九m、五室から成る県内最大の登窯を築き、初期の自性寺焼を再現し、平成六年



平成30年度「文化財愛護ポスター」優秀作品(敬称略) 中里 桜彩(原市小学校6年)

(一九九四)には新工房「無漏地庵」を建設し、平成八年には穴窯を築いています。

地元の土を使うことにこだわり、土の色と焼成中にかかる自然釉の模様が出る「焼き締め」と釉薬を施した「金花紋」の作品を主に製作しています。

青木氏は平成十二年に県ふるさと伝統工芸士に認定され、平成十九年には厚生労働大臣より「現代の名工」に表彰されています。また、平成二十四年秋に黄綬褒章を受章しています。

※企画展「安中のやきもの」は、学習の森ふるさと学習館で好評開催中です。



好評につき第2回目!!

ココロとカラダのヨーガ教室

ヨガのポーズを完成させるようなエクササイズでなく、今のココロとカラダの状態に目を向け、自ら気づいていくお手伝いをするヨーガ教室です。

【日程】

- ①2月16日(土)
- ②2月23日(土)
- ③3月 9日(土)
- ④3月16日(土)

【時間】午前10時～正午

【講師】田嶋弘美氏(認定ヨーガ療法士)

【参加費】無料

【場所】生涯学習施設 つどいの間

【定員】10人(先着順)

【持ち物】ヨガマット、タオル、飲み物、動きやすい服装

【申込み】2月9日(土)よりふるさと学習館まで電話もしくは直接お申し込みください。

受付は午前9時より開始します。人気の講座ですのでお早めにお申込みください。



企画展 安中のやきもの

2/25
まで開催

—秋間古窯跡群から自性寺焼へ—

自性寺焼 青木昇門下 陶朋会陶芸展

【日程】2月9日(土)～25日(月)

【時間】午前9時～午後5時

【会場】ふるさと学習館 市民ギャラリー



第3回 企画展連続講座 「戦国時代の窯跡—清水遺跡再考—」

2月3日(日)午後1時30分～3時30分

【講師】清水豊氏(かみつけの里博物館 次長)

【申込方法】当日受付も可(資料代300円がかかります。)

詳細は「広報あんなか」12月1日号に掲載しています。